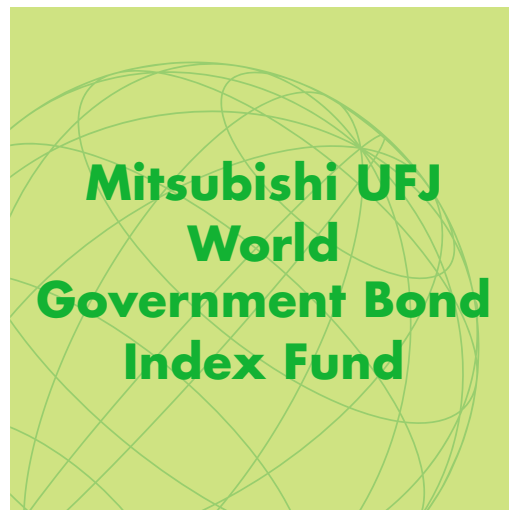


## 三菱UFJ 世界国債インデックスファンド (年1回決算型)



- ・投資信託は、値動きのある有価証券等(外貨建資産には為替変動リスクもあります)に投資しますので、基準価額は変動します。したがって投資元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被ることがあります。運用により信託財産に生じた損益はすべて投資家のみなさまに帰属します。
- ・投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。
- ・投資信託は、書面による契約の解除(クーリング・オフ)の適用はありません。
- ・投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、貯金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。金融商品取引業者以外の金融機関は、投資者保護基金に加入していません。

お申込みの際は、必ず「投資信託説明書(交付目論見書)」をご覧ください。

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求・お申込みは

### SBI証券

商号等 株式会社 SBI証券  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号  
 加入協会 日本証券業協会、(社)金融先物取引業協会

設定・運用は



三菱UFJ投信

三菱UFJ投信 オリジナルキャラクター ©kero



金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号  
 加入協会 (社)投資信託協会、(社)日本証券投資顧問業協会

お客様専用フリーダイヤル **0120-151034** 受付時間/9:00~17:00  
 (土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

ホームページアドレス <http://www.am.mufg.jp/>

# ファンドの特色

## ① 日本を除く世界各国の公社債を実質的な主要投資対象とします。

- 運用にあたっては、三菱UFJ 外国債券マザーファンドを通じて、日本を除く世界各国の公社債への投資を行います。なお、公社債、短期金融商品に直接投資することがあります。
- マザーファンドの組入比率は高位を維持することを基本とします。

## ② シティグループ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) ※1に連動する投資成果をめざして運用を行います。

※1 シティグループ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) とは、シティグループ・グローバル・マーケット・インクが開発した、日本を除く世界主要国の国債の総合投資利回りを各市場の時価総額で加重平均し指数化した債券インデックスです。当該指数は、以下の22カ国で構成されています (2009年1月末現在、国名は50音順)。ただし、構成国は変わる可能性があります。



当ファンドが連動を目指すシティグループ世界国債インデックス (除く日本、円ベース) は日本を除く世界主要国の国債 (投資適格債) のみを対象としており、したがって当ファンドは日本を除く世界各国の公社債の中から投資適格債を実質的な主要投資対象として運用を行います。



「長期信用格付け」とは、発行されている債券の元本返済・利払いの確実性を評価して、その度合いについて一定の記号を用いてランク付けたものです。

なお、ムーディーズ・インベスターズ・サービス (Moody's) でのBaからCaaまでの格付けには「1、2、3」また、スタンダード・アンド・プアーズ (S&P) でのBBからCCCまでの格付けには「+、-」という付加記号を省略して表示しています。

## ③ 原則として、組入れ国債等の利子・配当等収益を中心に分配を行う方針です。

年1回 (毎年1月17日。ただし、該当日が休業日の場合は翌営業日。) に決算を行い、信託約款の運用の基本方針に定める「収益分配方針」に基づいて分配を行います。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないこともあります。

## ④ 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

外貨建資産への実質投資割合は原則として高位を保ち為替ヘッジを行いませんので、為替変動リスクがあります。そのため、為替相場が円高方向に進んだ場合には、基準価額の下落により損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ただし、市況動向※2の判断により、為替ヘッジを行う場合があります。

※2 市況動向とは、天災地変・テロ・戦争等による市場の急変時等を想定しています。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

ファンドのリスクについては、「当ファンドの主なリスク」をご参照ください。

## 当ファンドの主なリスク

当ファンドへの投資にあたっては、主に以下のリスクを伴います。このため、お申込みの際は、当ファンドのリスクを認識・検討し、慎重に投資のご判断を行っていただく必要があります。

### ■市場リスク

#### (価格変動リスク)

当ファンドは、公社債を実質的な主要投資対象とし、シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)に連動する投資成果をめざしていることから、公社債の投資に係る価格変動リスクを伴います。一般に、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受け公社債の価格・シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)が下落した場合には基準価額の下落により損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。

#### (為替変動リスク)

実質的な主要投資対象である海外の公社債は外貨建資産ですので、為替変動の影響を受けます。そのため、為替相場が円高方向に進んだ場合には、基準価額の下落により損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。

### ■信用リスク

信用リスクとは、有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等に、当該有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払いや償還金の支払いが滞る等の債務が不履行となること等をいいます。当ファンドは、信用リスクを伴い、その影響を受けますので、基準価額の下落により損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。

### ■流動性リスク

有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない、または取引が不可能となるリスクのことを流動性リスクといい、当ファンドはそのリスクを伴います。例えば、組み入れている公社債の売却を十分な流動性の下で行えないときは、市場実勢から期待される価格で売却できない可能性があります。この場合、基準価額の下落により損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。

#### [留意事項]

- ・当ファンドは、一定の運用成果を保証するものではありません。
- ・当ファンドは、ファミリーファンド方式により運用を行います。そのため、当ファンドが投資対象とするマザーファンドを共有する他のベビーファンドの追加設定・解約によってマザーファンドに売買が生じた場合などには、当ファンドの基準価額に影響する場合があります。
- ・当ファンドは、シティグループ世界国債インデックス(除く日本、円ベース)の動きに連動することをめざして運用を行います。信託報酬、売買委託手数料等を負担すること、債券先物取引と当該指数の動きが連動しないこと、売買約定価格と当該指数の評価価格の差が生じること、指数構成銘柄と組入銘柄の違いおよびそれらの構成比に違いが生じること、当該指数を構成する銘柄が変更になること、為替の評価による影響等の要因により乖離を生じることがあります。

## 当資料に関するご注意事項

- 当資料は、三菱UFJ投信が作成した販売用資料です。投資信託の取得のお申込みを行う場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。

# 三菱UFJ 世界国債インデックスファンド(年1回決算型)

## お申込みメモ

お申込みの際は、投資信託説明書(交付目論見書)でご確認ください。

- **申込時間** お申込み・換金請求の受付は、原則、毎営業日の午後3時(半日営業日は午前11時)までです。販売会社によっては、上記より早い時刻に受付を締め切ることとしている場合があります。くわしくは、販売会社にご確認ください。委託会社は、信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金請求に制限を設ける場合があります。
- **申込単位** お申込みには分配金受取りコース(一般コース)と分配金再投資コース(累積投資コース)があります。申込コースおよび申込単位は、販売会社により異なります。くわしくは、取扱い窓口にお問合せください。
- **申込価額** 申込受付日の翌営業日の基準価額
- **換金単位** 換金単位は、販売会社により異なります。くわしくは、取扱い窓口にお問合せください。
- **換金価額** 換金請求受付日の翌営業日の基準価額  
換金代金受取り日は、原則として換金請求受付日から起算して5営業日目を以降となります。
- **信託期間** 2008年3月31日から無期限  
ただし、ファンドの残存口数が10億口を下回った場合等には、信託期間の途中で信託を終了させることがあります。
- **決算および分配** 原則として、年1回の決算時(1月17日、休業日の場合は翌営業日)に収益分配方針に基づき分配を行います。ただし、分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。  
分配金再投資コース(累積投資コース)の場合、収益分配金は税金を差し引いた後、原則として再投資されます。

### ■ お客さまの負担となる費用

①申込時に直接負担いただく費用	
申込手数料	なし
②換金時に直接負担いただく費用	
信託財産留保額	なし
③償還時に直接負担いただく費用	
	なし
④保有期間中にファンドが負担する費用(間接的に負担いただく費用)	
信託報酬	純資産総額の年0.63%(税抜年0.6%) 信託報酬は、消費税等相当額を含みます。なお、消費税率に応じて変更となることがあります。
その他の費用	上記のほか、ファンドでは売買委託手数料、監査報酬、組入資産の保管等に要する諸費用、先物取引・オプション取引等に要する費用等を負担しております。 「その他の費用」については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

お客さまにご負担いただく費用等の合計額については、お申込代金や保有期間等に応じて異なりますので、表示することができません。くわしくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

- **課税関係** 個人受益者については、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の価額から取得費を控除した利益に対して課税されます。なお、法人の課税は異なります。また、税法が改正された場合等には、変更となることがあります。くわしくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。  
当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

委託会社(信託財産の運用の指図等) 三菱UFJ投信株式会社  
受託会社(信託財産の保管・管理等) 三菱UFJ信託銀行株式会社  
販売会社(募集・換金の取扱い等) 販売会社については、表紙に記載の三菱UFJ投信の照会先でご確認いただけます。



三菱UFJ投信より  
基準価額・分配金をメール配信  
<http://k.m-muam.jp/a/1/3>

\*メール配信は設定日より開始します。  
\*メール配信対象外ファンドもあります。

